

参加無料

小惑星 Kokubunji 誕生 9 周年記念

宇宙 トークイベント

日本の宇宙開発発祥の地 国分寺市主催

2024.2.3 (土)

14:00-16:00 開場 13:30

cocobunji プラザ リオンホール

聴く味に楽しくわかりやすい宇宙のお話をお届けします

プログラム

講師：阪本 成一さん(国立天文台 教授)

★ 第1部「入試に出ない天文・宇宙の話」

★ 第2部「ペンシルロケットと
日本のロケット開発黎明期」

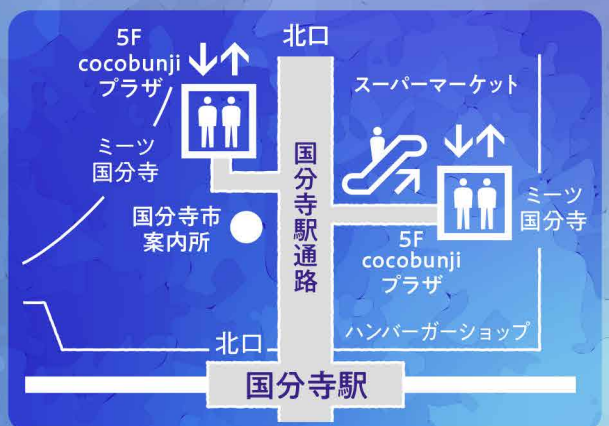
定員 120名(先着順)

対象 どなたでも(中学生以上におすすめ)

応募方法 1/4(木)9:00より募集を開始します。
応募フォームからご応募ください。



地図



プログラム

★ 第1部「入試に出ない天文・宇宙の話」

★ 第2部「ペンシルロケットと日本のロケット開発黎明期」

講師プロフィール

国立天文台 教授 さかもと せいいち 阪本 成一 さん

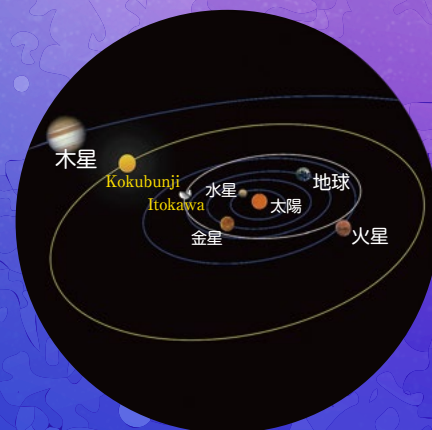
理学博士。専門は電波天文学。南米チリ・アンデスの標高5,000mの高地に完成した世界最大の電波望遠鏡「アタカマ大型ミリ波サブミリ波干渉計(ALMA)」の建設に従事し、国立天文台チリ観測所長を務めた後、現在はALMAプロジェクトの東アジア統合技術チーム チーム長を務めています。



★ 小惑星 Kokubunji とは？ ★

国分寺市は、ペンシルロケットの水平発射実験が行なわれた記念すべき場所であることから、NPO法人日本スペースガード協会および(一財)日本宇宙フォーラムの厚意で、国分寺市制施行50周年の記念として、小惑星に「Kokubunji」と命名する提案申請がされました。平成27年2月3日に、国際天文学連合によって小惑星「Kokubunji」として、公式決定されました。

小惑星Kokubunjiとなった小惑星87271番(2000 PY3)は、平成12年8月3日、美星スペースガードセンター(岡山県井原市)で、日本スペースガード協会の小惑星観測プロジェクトBATTeRSにより、やぎ座の方向に18.2等で発見されました。この小惑星は、約4年2か月で太陽の周りを回っていて、直径は、約4kmと推定されています。この軌道図は、市制施行50周年を迎えた平成26年11月3日のものです。地球から4億6,000万km、太陽から4億2,000万kmの距離にあり、明け方の東天、しし座の方向に20.9等で見えました。



イメージ図

お問合せ

国分寺市市民生活部文化振興課
TEL : 042-329-1205

▶ 宇宙のイベントや関連情報をご紹介します。



国分寺市ホームページ

<http://www.city.kokubunji.tokyo.jp/machi/1007398/index.html>



国分寺×宇宙 X(元Twitter)

@pencilrocket60